

「長下肢装具が適応となる回復期脳卒中患者の歩行能力獲得に影響を与える入院時因子の検討」

研究協力をお願い

当院では、「長下肢装具が適応となる回復期脳卒中患者の歩行能力獲得に影響を与える入院時因子の検討」という研究を行います。研究目的や方法は以下の通りです。直接のご同意はいただく前に、この掲示によるお知らせをもってご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、試料・情報が当該研究に用いられることについて希望されない場合は、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。また、研究に関するご質問は下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究対象

本研究の対象者は、2016年4月1日から2022年3月31日の期間に燿光リハビリテーション病院の回復期病棟に脳卒中（脳出血・脳梗塞）が原因で入院され、長下肢装具を使用して歩行訓練を実施された患者さんです。

2. 研究の背景・目的・方法

背景：脳卒中治療ガイドライン2021では、脳卒中後の歩行リハビリにおいて長下肢装具の使用が推奨されています。一方、歩行能力の再獲得について予測できる明確な基準は確立されていません。

目的：脳卒中後の歩行リハビリにおいて長下肢装具が適応となる患者さんで、歩行能力を再度獲得するために重要な因子を調査・分析を行い、今後の脳卒中リハビリテーションの一助とする為です。

方法：電子カルテにより、脳卒中が原因で当院へ入院された方の臨床情報を調査し、統計解析を用いて分析します。

* 研究結果を分析する際は、氏名・生年月日などの直ちに研究対象者個人を特定できる情報を含まないように致します。また、研究目的以外に研究で得られた研究対象者の情報を使用することはありません。

研究実施期間：2022年7月1日（金）～2023年3月31日（金）までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1) 患者基本情報：年齢、性別、など

2) 検査情報：BMI、発症から当院入院までの日数、入院疾患の内訳、意識レベル、運動麻痺の程度、筋力の強さ、関節可動域、感覚障害の程度、高次脳機能障害の有無、日常生活活動がご自身でどれだけ行えていたか、など

4. 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表する予定としています。その際も患者さんを特定できる個人情報を使用することはありません。

研究対象者のご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

5. 問い合わせ等の連絡先

研究責任者：燿光リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法課 木寺孝文

住所：〒857-0022 長崎県佐世保市山手町 855-1

TEL：0956-25-3210（病院窓口） 時間帯：9：00～17：00（月～金）